

連携協働セミナー

10月9日(金)10:10~
岩手県立生涯学習推進センター

行政とNPOとの「協働」とは

社会教育行政がこれまで進めてきた「人材育成」、
「新しい公共」としてNPOが進めている「人材育成」には
手法は違えど目指すところは同じ。
地域人材の育成をしながら住民意識を高め、地域が元気
になるようにそれぞれ取り組んでいる。

「地方創生問題」

人口減少問題、消滅都
市問題など地方の市町
村が抱えている問題は
深刻で、課題解決に向
け待ったなしの状態。

だからこそ今
行政とNPOの協働が必要！

取り組み方は違っても、「地域を元気に
したい」という思いは同じ。お互いの強
みを活かして協働することができれば、
地域は元気を取り戻し、住民は幸せに
なる。

【行政】

予算の削減
職員の縮小
自前主義から
もう脱却しなけ
れば・・・

【NPO】

ノウハウはある
ネットワークもある
持っている力を全
て発揮したい
な・・・

人口減少問題を打開する
ためには、地方が元気に
ならないと始まらない。そ
のためにはいろいろな所
との連携が絶対に欠かせ
ない。
もう待ったなし！

【講演】

NPO法人神戸まちづくり研究所
理事長 野崎 隆一 氏

阪神・淡路大震災から
の復興に携わり、現在
気仙沼に何度も足を運
び、復興支援に取り組
んでいる。



【ポスターセッション】

- 「実践！人材育成・住民参画」
- ・NPO法人WIZ
 - ・ユースみやっこベース
 - ・岩手大学三陸復興推進機構
 - ・NPO法人@リアスNPOサポートセンター
 - ・陸前高田まちづくり協働センター



県内各地で人材
育成や住民参画
に取り組んでいる
方々から、直接活
動の取組を聞く

※お聞きになりた
い団体を3つ
自由にお選び
いただきます。

【ミニワークショップ】

「人材育成を促すために必要なことは」
いちのせき市民活動センター
センター長 小野寺 浩樹

行政とNPOがテーブルを囲
んでディスカッションしなが
ら「人材育成」のヒントを探
ります。

